



県内一の富有柿産地 大瀬の柿景色

R06.10 Uchiko

内子町・大瀬地区は愛媛県内一の富有柿産地です。収穫が始まったと聞いて10月下旬、撮影に行ってきました。今年は大量に発生したカメムシの影響で収穫量が激減——。取材先では「こんなにも少ない年は初めて」という声が多く聞かれました。それでも例年に比べて玉太りは良く、甘く仕上がっているそうです。「常に自然相手で大変なこともあるけれど、またコツコツ頑張りたい」と前を向く柿農家の皆さん。オレンジ色に輝くこの景色の裏には、真っすぐに柿と向き合う人たちの姿がありました。

1_大瀬地区・川登の柿畑 2_実を一つ一つ丁寧に摘み取る柿農家 3_オレンジ色に輝く富有柿 4_収穫を手伝う子ども 5_キャリアに並ぶ収穫したばかりの柿 6_大瀬の無人販売所では、立派でおいしい柿が安く手に入る 7_和田柿選果場にて、慣れた手つきで選別作業が進みます

